

「コンパクトシティ蕨」将来ビジョン推進プランⅡ の取組内容と達成状況(令和3年度末現在)

【実施結果】◎…実施済み(中)
○…一部実施
△…準備・検討

推進項目・実施項目	令和3年度までの取組内容と達成状況等	達成状況
○市民参画・協働にかかる制度の効果的な運用		
協働事業提案制度を活かしたまちづくりの推進	協働事業提案制度への応募件数 【令和2年度】累計48件 【令和3年度】累計54件 ・令和3年度は、新型コロナウイルス感染防止対策のため、実施を見合わせていた令和元年度採択分の5事業と令和2年度採択分の5事業の計10事業を実施する予定であったが、新型コロナの影響により、うち4事業が辞退となり6事業を実施した。 ・募集は、指定テーマの「ウィズコロナ・アフターコロナ期における地域活性化事業」には3事業の応募がそのまま採択され、自由テーマには3事業の応募のうち2事業が採択となり5事業となった。	◎
市民参画制度の効果的な運用	【令和2年度 3年度】 ・審議会等の開催、パブリック・コメントの実施、市民意識調査等を適切に実施した。 ・例年実施している市長タウンミーティングは、令和2年度は、新型コロナウイルス感染症の影響で中止したが、令和3年度は初めて、ケーブルテレビ及びWEBでの配信での実施を行った。	△
○多様な主体との協働によるまちづくりの推進		
地域力を活かした住み良いまちへの取り組み支援	避難所運営訓練の実施(実施校の割合) 【令和2年度 3年度】新型コロナウイルス感染症の影響で中止 ※令和3年度までの実施率は60%(10校中6校で実施済み) 交通安全啓発活動 (スクエア・ストレイト教育技法による交通安全教室) 【令和2年度】第一中学校、第二中学校で実施 【令和3年度】新型コロナウイルス感染症の影響で中止 (交通安全意識啓蒙キャンペーン) 【令和2年度】20回 【令和3年度】20回 防犯ボランティア団体数 【令和3年度時点】47団体 ※増減なし 健康長寿モデル事業の参加(登録)者数 【令和3年度時点】1,443人 令和2年度は、埼玉県コバトン健康マイレージの登録者に対して蕨市民限定抽選会を開催し、市民の健康づくりの定着を図った。令和3年度は、参加者募集チラシの全戸配布、蕨市独自抽選会の開催により市民の健康づくりの定着を図った。	○
協定等に基づく民間事業者等との連携の充実・強化	協定締結数 【令和2年度】 5件(平成26年度からの累計は34件) PayPay株式会社と「キャッシュレス推進に関する包括連携協定」、株式会社ルネサンスと「蕨いきいきキッズプロジェクト」の実施に関する協定、京都大学(COI拠点研究推進機構)と株式会社ほっこりーのプラスとの連携協力に関する協定、埼玉県LPガス協会川口支部と災害時におけるLPガスの提供等に関する協定、株式会社イトーヨーカ堂と「災害時における物資供給に関する協定」 【令和3年度】 4件(平成26年度からの累計は38件) 明治安田生命保険相互会社と「包括連携に関する協定」、日本アンテナ株式会社と「ワクチン接種事業連携協力に関する協定」、株式会社ビバホームと「災害時における防災活動協力に関する協定」、埼玉県行政書士会と「災害時における被災者支援に関する協定」	◎
民間との連携による施設の整備・事業の運営	認可保育園・留守家庭児童指導室等の整備 ・認可保育園については、令和2年4月に「蕨錦町ゆたか保育園」を開設(令和4年4月に「わらび星の子保育園」を開設) ・民間留守家庭児童指導室については、令和2年4月に「キッズクラブ塚越」、令和3年4月1日に「キッズクラブ北町」を開設(令和4年4月に「キッズクラブ蕨」を開設) ・一時預かり事業(幼稚園型Ⅱ)の開設準備(令和4年4月に「わらび幼稚園ベビー保育室」を開設) 地域包括支援センターの整備 ・令和2年度に、塚越地区の地域包括支援センターについて、公募を行い、事業者を決定(株式会社 やさしい手)。令和3年4月1日に「第3地域包括支援センター」開設	◎
関係機関との連携による空き店舗対策の推進	【令和3年度時点】累計2件 令和2年度は、蕨商工会議所と蕨市にぎわいまちづくり連合会が連携し、創業希望者に対して「貸店舗見学ツアー」の実施したほか、空き店舗有効活用事業の認定店舗の拡大など、同制度の活用を促進する体制を整えた結果、同制度を活用して、1件が開業した。 令和3年度は、前計画となる「蕨市中心市街地活性化基本計画」を引き継ぎつつ、より実効性が高く、まちの活性化に向けた課題解決を図るため、蕨商工会議所や蕨市にぎわいまちづくり連合会、蕨ブランド協会などと連携し、「日本一小さな市域における日本一の人口密度を有するコンパクトシティとしての都市活力の持続性確保を目指した中心市街地活性化」に向けて取り組む「中心市街地活性化プラン」を策定した。今後、本プランに基づいて、関係機関と連携して空き店舗対策を推進していく。	△

1 協働の更なる推進

	多文化共生のまちづくりの推進	<p>【令和2年度】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・多文化共生指針策定に向け、日本人及び外国人に対して市民意識調査や庁内のアンケート調査を実施 ・多文化共生指針策定庁内連絡会及び多文化共生指針策定に係る市民懇談会を開催し、指針策定のための基礎資料の収集及び分析を行った。 <p>【令和3年度】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・令和4年3月に「蕨市多文化共生指針」を策定。 	◎
○地域資源の活用とまちの魅力の発信			
	蕨ブランドなどの地域資源の更なる活用・展開	<p>商品開発・蕨ブランド認定品</p> <p>【令和3年度時点】 わらびりんごの商品化:累計2件 蕨ブランド認定品:累計10件</p> <p>「わらびりんご」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・令和2年度は、新たにわらびりんごシャーベットを商品化し、クアッカや市内商店で販売を開始した。また、埼玉県物産観光協会主催の埼玉県新商品アワードにおいて、わらびりんごシャーベットが県内60の特産品の中から、入賞に選ばれた。令和3年度は、埼玉県主催のアニ玉祭とのコラボで蕨市が舞台の女子サッカー漫画「さよなら私のクラマー」バージョンの限定ラベルのわらびりんごサイダーを製造し、市内酒屋のほかにECサイトでのオンライン販売を実施した。わらびりんごシャーベットについては、JA直売所や片品村道の駅での販売を実施した。 <p>「蕨ブランド認定品」</p> <ul style="list-style-type: none"> 令和3年度は、蕨市立東小学校の3年生が蕨市の特産品・名産品について調べる総合学習で、蕨ブランド認定品を題材にして、認定品事業者7社の協力の下で学習をした。学習のまとめとして、子供たちが蕨ブランド認定品を広めるアイデアを各事業者に提案し、発表会というかたちで事業者に披露した。 <p>「河鍋暁斎」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・河鍋暁斎記念美術館については、連携協定に基づき、広報紙・ケーブルテレビ・YouTubeを活用した魅力発信に加え、暁斎の絵入りの酒器を新年あいさつ交歓会で配布（広報紙:毎月連載、令和3年度は、ケーブルテレビ:＝7回放送、YouTube＝6本公開、酒器＝191個配布） 	△
	誰もが利用しやすいまちの魅力を発信するホームページの提供	リニューアルしたホームページにより、スマートフォンや多言語への対応、カラーセル表示や特設ページ、動画を活用した情報発信を実施。リニューアル前と比較し、トップページへのアクセス数がリニューアル前と比べて約2倍になるとともに、利用者からのアンケート評価も向上した。	◎
○職員力の発揮			
2	有用な人材の確保と育成	<p>職員の採用</p> <p>【令和2年度】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・技術職は令和2年8月30日、保育士は9月20日に試験を実施（受験者確保のため、技術職は独自日程で実施）。事務職（福祉含む）、技術職、保育士、消防職については、二次募集として令和3年1月17日に試験を実施。合わせて、195名の応募があり、130名が受験した。 <p>【令和3年度】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・保育士（職務経験者含む）は9月19日に試験を実施。事務職（福祉・学芸員含む）、技術職、保育士、消防職については、二次募集として令和4年1月16日に試験を実施。合わせて、136名の応募があり、90名が受験した。 <p>職員の人材育成</p> <p>【令和2年度 3年度】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・職員研修実施計画を策定し、計画に基づき階層別研修や自治大・市町村アカデミー等の派遣研修など各種研修を実施したが、一部研修については、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、実施の見送りや中止があった。 <p>窓口サービスアンケート</p> <p>【令和2年度 3年度】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・窓口アンケートを実施し、今後の待遇改善につなげるよう職員に部署別の結果及び個別意見をフィードバックの行った。 <p>資格取得支援制度</p> <ul style="list-style-type: none"> ・令和2年度は1名の職員に、令和3年度は2名の職員に助成金を交付した。 	◎
	健康で元気に働く職員・職場づくりの推進	<p>【令和2年度 3年度】</p> <ul style="list-style-type: none"> メンタルヘルス研修並びにストレスチェック及び医師による面接指導を実施するとともに、健康情報誌の提供。 	◎
	公務員制度の改正に対応した人事管理の見直し	<p>【令和2年度 3年度】</p> <ul style="list-style-type: none"> 公務員の定年の引上げに向けた諸制度の導入及び見直しに向けて、公務員制度の改正に対応できるよう、情報収集に努めるとともに、市でも必要となる人事管理の見直しや取り組みについて検討した。 	△
○時代に即した組織と業務運営			
職員力・組織力の更なる向上	効率的・効果的な組織運営と定員管理	<p>組織運営の実施状況</p> <p>【令和2年度】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・組織改正では、在住外国人の増加等の社会環境の変化に対応し、多文化共生のまちづくりを更に推進するため、市民生活部市民活動推進室の事務分掌に「多文化共生の推進に関すること。」を追加した。 ・また、新型コロナウイルス感染症の拡大に伴って急きょ生じた大きな事業に対応するために、「特別定額給付金事業プロジェクト・チーム」や「新型コロナウイルスワクチン接種事業プロジェクト・チーム」を設置し、迅速な対応を図った。 <p>【令和3年度】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・組織改正では、更なる行政のデジタル化を図るため、総務部情報管理室内に新たにデジタル化推進担当を設置した。 ・また、新型コロナウイルス感染症の拡大に伴って急きょ生じた大きな事業に対応するために、「電子商品券支給事業プロジェクト・チーム」や「住民税非課税世帯等臨時特別給付金プロジェクト・チーム」を設置し、迅速な対応を図った。 <p>定員管理の実施状況</p> <ul style="list-style-type: none"> ・定員管理の方針については、令和2年度に令和5年度までの定員管理の方針を定め、方針に基づく定員管理を実施している。 	◎

	職員提案制度の活用	【令和2年度 3年度】 10月に職員提案等推進月間を実施し、2月に受賞者を決定(例年行っている表彰式は、新型コロナウイルス感染防止のため未実施) 令和2年度実績 職員提案数:4件、業務改善報告数:3件、成果功績報告数:1件 令和3年度実績 職員提案数:5件、業務改善報告数:0件、成果功績報告数:2件	○
	窓口機能等の利便性の向上	市役所新庁舎の整備 【令和2年度 3年度】 ・令和2年4月に誰もが利用しやすい庁舎に向けたユニバーサルデザイン計画なども考慮した「新庁舎建設基本設計」を策定し、3年2月に「新庁舎建設実施設計概要」を策定。併せて、令和2年10月までに仮設庁舎等への移転を行い、12月に旧庁舎の解体工事に着手、令和3年6月に旧庁舎の解体工事を完了し、7月に新庁舎建設工事に着手するなど、着実に新庁舎建設事業を進めた。 ・また、窓口案内表示に係るデジタルサイネージなど利便性向上を図る機能の導入について、関係各課と協議を重ね、システム業者にヒアリングを実施した。 駅前行政センターの整備 【令和2年度 3年度】 行政センターについて他自治体事例の調査・研究を実施	△
	AI・RPA等の ICT活用による業務効率化	【令和2年度 3年度】 ・令和2年11月に、蕨市、京都大学(COI拠点研究推進機構)、株式会社ほっこりーのプラスの3者による協定を締結し、子育てAIとオンライン相談を活用した産後うつ予防等の実証実験の開始に向けて連携を図った。その後、令和3年5月26日から「無人子育て相談室」を福祉・児童センター内に開設。 ・この他、ICT技術の活用による業務効率化、業務の見直しについて、先行自治体の事例等を情報収集するなど、調査研究を実施。	○
○財源の確保			
3 自律した 行財政運営	市税等の収納率の更なる向上	市税収納率(現年+滞納繰越) 【令和2年度】96.3%(現年+滞納繰越分) 【令和3年度】97.2%(現年+滞納繰越分) 【令和2年度】 ・口座振替促進のため「ペイジー口座振替受付サービス」の受付窓口を納税推進室1か所から、税務課・医療保険課の2か所を増設し、計3か所とした。 ・現年課税分を中心に、年6回の一斉催告書を送付し、そのうち4回は「納付書付催告書」とすることで自主納付を促した。 ・「納税コールセンター」を設置し、延べ約35,000人に架電し広く早期自主納付を促した。 【令和3年度】 ・川口県税事務所に職員1名を派遣して「県との共同プロジェクトチーム」を設置し、個人市県民税の集中的な滞納整理を推進した。 ・「スマホ決済による納税」を導入し、納税者の利便性向上を図った。 ・口座振替促進のため「ペイジー口座振替受付サービス」の受付窓口を、引き続き、納税推進室・税務課・医療保険課の3箇所として対応した。 ・現年課税分を中心に、年8回の一斉催告書を送付し、そのうち5回は「納付書付き催告書」とし、合わせて「納税コールセンター」から延べ約36,000人に架電することで早期自主納付を促した。	○
	定住促進による税収の安定的確保	新たな総合戦略の推進 【令和2年度 3年度】 令和2年4月からを計画期間とする「改定 蕨市まち・ひと・しごと創生総合戦略」に位置付けた各取組を実施 駅西口再開発の推進 【令和2年度 3年度】 ・蕨駅西口地区市街地再開発組合が設立 ・事業の施行主体である再開発組合が行う権利者の合意形成等、事業推進に資する組合の種々の活動に対して、必要な支援及び十分な協議を実施	○
	国民健康保険税の見直し	国民健康保険税の見直しに対応するため、蕨市国民健康保険運営協議会からの保険税の段階的な引き上げなどといった答申に基づき、保険税率改定に係る条例の改正を行った(令和2年4月～、令和4年4月～)。	○
	その他財源の確保	地域再生計画の認定に伴い、令和2年11月から企業版ふるさと納税(地方創生応援税制)の受け付けを開始 ※寄附実績 【令和2年度】2件:450,000円 【令和3年度】2件:526,500円	◎
	○効率的・効果的な事務事業		
	新たな民間活力の導入と民間委託等の更なる推進	【令和2年度 3年度】 ・駅西口公共公益施設については、蕨駅西口地区市街地再開発事業における方針として、「図書館」及び「行政センター」の複合施設を整備することが平成30年11月に決定したことを踏まえ、運営形態の検討を進める中で、各種事業者等のヒアリングを実施するなど、民間活力の導入も含め情報収集を進めている。 【令和2年度】 ・子育て支援センター事業について、令和2年12月21日に「ほっこりーの蕨」(委託先:株式会社ほっこりーのプラス)を新規開設。コロナ禍に対応したオンライン事業(メール相談、各種オンライン相談等)、ワークショップ等を実施した。 【令和3年度】 ・直営で実施してきた特定保健指導について、実施率の向上を図るため民間委託に変更。	○
	行政評価制度の適正な運用	【令和2年度 3年度】 平成21～24年度、平成27～30年度に実施した4か年を1サイクルとする行政評価について、検証・改善を加えたうえで、新たに令和2年度から4年間を1サイクルとする行政評価を実施	◎

<p>その他事務事業等の見直し</p>	<p>【令和2年度 3年度】 (通話録音機能付電話機設置費補助金) 高齢者の振り込み詐欺被害防止のために実施してきた通話録音装置の無償貸与事業を、より防犯機能が充実した通話録音機能を有する電話機の購入費補助事業への組み替えを検討(令和3年度より補助実施)</p> <p>(ひとり親世帯民間賃貸住宅家賃助成金) 3人以上世帯への助成対象の家賃上限の引き上げを検討(令和3年度より引き上げを実施し、支給対象世帯を拡大)</p> <p>(療養費等資金貸付金) 国による高額療養費の現物給付の充実や貸付金収入未済額の解消により、令和3年度末で廃止</p>	<p>◎</p>
<p>○将来に負担を先送りしない財政運営</p>		
<p>土地開発公社経営健全化の計画的な推進</p>	<p>「経営健全化計画(H25～H33)」に基づき、簿価の縮減に努めており、以下の買戻しを実施した。</p> <p>【令和2年度】(3件) ・「蕨駅西口第1駐車場」の一部(地積162.94㎡、簿価130,536,448円) ・「中央3丁目ちびっこ広場No.65」の一部(地積117.60㎡、簿価90,002,220円) ・「錦町5丁目区画整理事業等用地」の一部(地積88㎡、簿価35,788,456円)</p> <p>【令和3年度】(2件) ・「錦町5丁目区画整理事業用地」の一部(地積85.48㎡、簿価35,999,933円) ・「中央3丁目コミュニティレストランクアッカ・たまたま箱・時間貸し駐車場敷地」(地積790.34㎡、簿価1,219,274,238円)</p> <p>※令和3年度末現在、「債務保証対象土地簿価総額/H23標準財政規模」は0.099</p>	<p>◎</p>

実施結果(令和3年度末時点)	達成状況	項目数
実施済(中)	◎	12
一部実施	○	7
準備検討中	△	5
合計		24
達成度	◎・○	79.2%